

学 校 通 信

繋(きずな)² 回 覧

古賀市立古賀東中学校 校 長 松 村 剛

【古賀東中 Facebook】【古賀東中PTCA Facebook】を公開中です!!

東風魂四訓 「あいさつ」「感謝の心」「時間厳守」「環境美化」

令和3年11月30日

学校通信 No.8

生徒数計 352名

| 生徒数 | |
|-----|------|
| 1年 | 101名 |
| 2年 | 141名 |
| 3年 | 110名 |

今年も残りわずか 今できていること(日常生活や学校行事)に感謝しよう

<生徒たちの日常⑥>

新型コロナ感染症が今のところ落ち着いており、この11月は多くの行事を行うことができ、生徒たちの活躍の場が見られました。11月13日(土)古賀市「教育の日」には、SDGs(持続可能な社会に向けて)の取組として、地域貢献活動(ゴミ拾い)をブロック毎に行いました。NPO 法人「エコけん」様から講話をいただき、環境問題への意識を高めてからの取組となりました。積極的にゴミを集め分別する生徒の姿から、環境問題への意識の高さを感じとれました。

11月17日(水)2年生の生徒対象にした、マナー講習会では、社会教育接遇マナー研究所 俵 純子様から、「挨拶の仕方」「声の出し方」「コミュニケーションの取り方」など多岐にわたって個別に指導をいただきました。この1日で、また一歩、大人に近づいた生徒の姿を見ることができました。この経験は、修学旅行の中でも生かすことができていると思います。

11月22日(月)の性教育講演会では、福岡女学院看護大学准教授 光武 玲子様、古賀市子育て支援課保健師 榎木 友紀様から、学年毎のテーマでお話をしていただきました。1年生は「思春期のころとからだ」、2年生は、「いのちの誕生と思春期の今を生きる」、3年生は、「デートDV、性感染症～お互いを大切にする関係とは～」。知ることの大切さ、考えることの大切さ、そして、「自分のこととして考える」生徒たちの姿が見られました。



<古賀市教育委員会 学校訪問>

11月19日(金)古賀市教育委員会による学校訪問が行われました。教育委員の皆様、教育委員会事務局の皆様には、学校の様子を見ていただき、あたたかい評価をいただきました。何よりも、このコロナ禍においても、一生懸命に頑張る子どもたちの姿に対して、賞賛と激励をいただきました。

<地震・火災を想定した避難訓練の実施>

11月16日(火)粕屋北部消防本部の御指導のもと、避難訓練を実施しました。今回の訓練では、生徒には、期日や時間を明確にせずに実施しました。生徒たちは、それぞれ活動している場所から、グラウンドまで集合し、落ち着いた行動をとることができました。ただ、前回よりも避難の時間がかかったことが課題でもあります。突然の災害時に、「自分の命を守る行動」に繋げてほしいと願っています。

<自転車保険の加入のお願い>

通学時の自転車事故が増えています。通学中、生徒がケガをした際は、原則、スポーツ振興センターの保険の対応となりますが、相手(人)(車)は対象外。条例が施行され、自転車保険への加入が義務となっています。事故時、困らないよう、加入をお願いします。

<地域の方からお手紙をいただきました>

地域の方から、心温まるお手紙をいただきました。令和3年11月21日の西日本新聞に掲載とのことでした。東中の先輩が、医師として、路上生活者等の支援にあたっておられ、「自助・共助・公助」の意味を考える記事だったそうです。東中の後輩のためにとの想いに感謝申し上げます。生徒にお伝えいたします。